



東京園芸ニュース (28年度-60号)

平成28年11月 / 群馬県東京園芸情報センター

千葉県産秋冬野菜の本格出荷始まる！ 千葉県秋冬野菜販売出陣式

千葉県秋冬野菜販売出陣式

- 日時：11月11日(金)
- 会場：大田市場 東京青果(株)
- 主催：千葉県、JA全農ちば、千葉県園芸協会、千葉県野菜園芸組合連合会
「ちば工コ農業」生産者協議会
- 内容：千葉県産秋冬野菜の展示と試食宣伝

千葉県産秋冬野菜が本格出荷！

千葉県の秋冬野菜が本格出荷を迎え、「千葉県秋冬野菜販売出陣式」が実施されました。平成27年の千葉県の都中央入荷量は、北海道に次いで2位で、入荷量伸長率(H27/H23)は106%と増加傾向です。

千葉県の入荷量上位3品目は、ダイコン、キャベツ、にんじんで、平成27年の市場占有率は、ダイコンが36%(都中央入荷量1位)、キャベツが22%(同3位)、にんじんが41%(同1位)となっています。例年ダイコンとキャベツが11月、にんじんが12月に入荷のピークとなります。

今年は日照不足の影響で生育が遅れ、ダイコンとキャベツの10月の入荷量は少なく、11月もやや少ない見込みとなっています。ニンジンも台風9号と日照不足の影響で作柄は悪く、年内は入荷量が少なくなる見込みです。

千葉県産の旬菜スープ大好評！

千葉県産野菜のファンづくりと消費拡大を目的に千葉県が任命した「ちばの野菜伝道師」と若手生産者による試食提供も行われました。今回は「ネギとさといもの合わせ味噌仕立て」と「だいこんとにんじんの鳥ガラ仕立て」の2種類の旬菜スープが市場関係者に提供されました。この日の朝はかなり冷え込んだこともあり、どちらのスープも市場関係者に大好評で、またたく間に品切れとなりました。

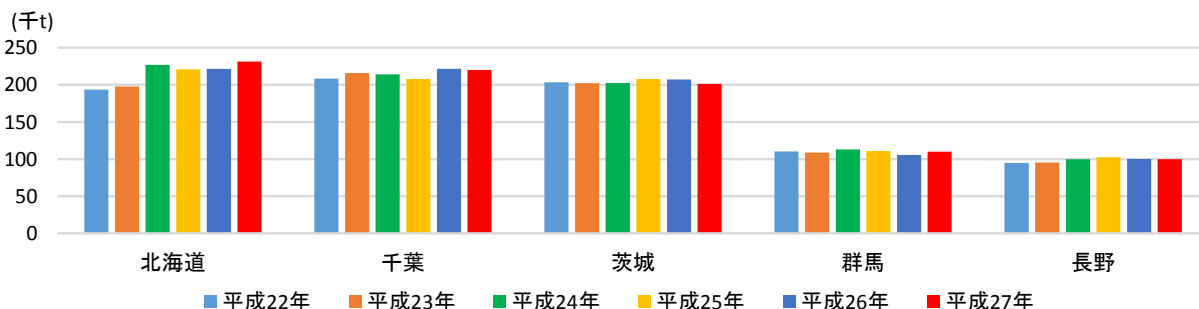
千葉県農林水産部の伊藤部長やJA全農ちばの林会長から「今年は台風や天候不順の影響でかなり厳しい年となったが、生産者や関係者の努力で本格出荷を迎えた。」との挨拶があり、最後に関係者全員で「ときの声(エイエイオー)」が上げられました。



試食提供の様子



「ときの声」を上げる様子



都中央野菜類の入荷量上位5県の推移 (H23~H27)